

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
明日香村	明日香村立明日香小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

- 学校と保護者、地域住民、教育委員会が一体となって明日香の子どもを育てます。
- 学校を支援することによって、子どもの豊かな心と学びを創造します。
- 大人が子どものために働くことによって、学校と地域の絆を深めます。
- 地域の担い手を育てます。

2 取組の概要

- 明日香村学校・地域コミュニティー協議会（明日香モデル）平成24年10月発足。
[平成25年度の取組の概要]

(1) 学習支援活動

- ・家庭科調理、裁縫実習の支援
（家庭科実習グループ…年間10回）
- ・図書室支援（図書室利用促進グループ…毎日1～3名）
- ・郷土学習「あすか科」授業支援（地域住民…随時）



(2) 環境整備活動

- ・学校園、学級園の整備（花壇植栽グループ…15名常時活動）－委員会活動と連携



(3) 登下校の見守り活動・あいさつ運動

- ・水曜日、金曜日 7:45～8:15（各3名）
- ・大字での登校見守り（26大字 97名 ほぼ毎日）

(4) 放課後子ども教室

- ・子どもわくわく教室（年間28回開催）
対象：1年生 時間帯：月曜日5校時または6校時
指導者：社会教育委員会・民生児童委員・学習アドバイザー 等



3 取組の成果

(学校支援活動)

- ・学校に協力者の支援をいただくことにより、子どもの心に感謝の念と更なる意欲が出てきた。また、活動を通して協力者と子どもや先生との会話が増え「明日香村の子どもを育てる」という共通の気持ちが芽生えてきた。
- ・協力者の方の知恵を借りることにより授業が効果的、効率的に展開できた。

(あいさつ運動)

- ・自らあいさつする子が46%（あいさつ運動前 平成24年7月）⇒73%（平成25年3月）⇒76%（あいさつ運動後 平成25年12月）に増えてきた。この運動を契機に気持ちの良いあいさつを交わせる子を多く見かけるようになった。